User's Voice｜法人・製造業編｜取材ご協力：トヨシマセンイ株式会社

i-PRO 社 AI カメラ×Internet3 で、工場の「いま」を安全に見える化

既存 VPN はそのまま。必要なとこから安全につなぐ。

VPN や既存 IPv4 を活かしながら、IP カメラ、NAS、織機データに Internet3 を追加。ゼロトラスト／クラウドレスを実現した工場 DX 基盤。



トヨシマセンイ株式会社　外観

導入のポイント

- **i-PRO 社 AI カメラ 20 台に Internet3 を実装し、工場映像を安全に共有**
- **クラウド転送に頼らず、許可した相手だけが映像へアクセス**
- **現地に行く前に状況把握し、トラブル対応・遠隔支援を迅速化**
- **NAS、織機、DB サーバまで同じゼロトラスト思想で連携**

トヨシマセンイは、グループ会社となったエアーテックスとの連携強化に向け、工場内に設置した i-PRO 社 AI カメラに **Internet3** を実装しました。20 台の IP カメラ映像をクラウドに預けず安全に確認できる環境を整え、織機の稼働データ、NAS、DB サーバまでをクラウドレスでつなぐ DX 基盤を構築しています。

従来の VPN では IP アドレス体系の重複が壁になり、クラウド利用には月額費用や ID・パスワード管理への懸念がありました。**Internet3** は、固有の IPv6 アドレスと公開鍵暗号方式により、許可した相手だけを安全につなぐ事でゼロトラストを実現しています。

【優先テーマ】	【カメラ】	【設備データ】	【接続思想】
IP カメラ映像 **NAS データ共有** **織機データ共有**	**i-PRO 社 AI カメラ 20 台** WV-S1536LUX　5 台 WV-S1135VUX　15 台	**織機稼働データ**	**Internet3 利用による** **クラウドレス・VPN レス** **ゼロトラストの実現**

Case Outline｜課題・解決策・効果

まず映像で現場をつなぐ。データ連携と経営情報活用の次の一手へ。

【導入前の課題】	【導入したこと】	【導入後の効果】
■ 工場カメラ映像を安全に確認したい	■ 20 台の AI カメラに **Internet3** を実装	■ 工場映像を安全に確認し、遠隔支援を迅速化
■ クラウド転送や ID・パスワード依存に不安	■ VMS,NAS,DC/DNS,DB,外出先 PC を接続	■ 工場の稼働状況を VMS で共有
■ VPN では IP アドレス体系の重複が壁	■ 名前解決を含めた自然な利用感を検証	■ 既存 IPv4 ネットワークはそのまま利用
■ 営業先での NAS 参照に時間がかかる		■ 今後の経営情報活用に向けた土台を整備

導入で得られる 3 つのメリット

工場映像・拠点連携・既存資産活用をセキュアに進めます。

01｜映像をクラウドに預けない

工場映像を外部クラウドへ転送せず、許可した相手だけが確認できる運用へ。

02｜VPN の壁を越える

IP アドレス重複や VPN ルータ混雑に左右されにくい、拠点間連携の選択肢。

03｜既存資産を活かす

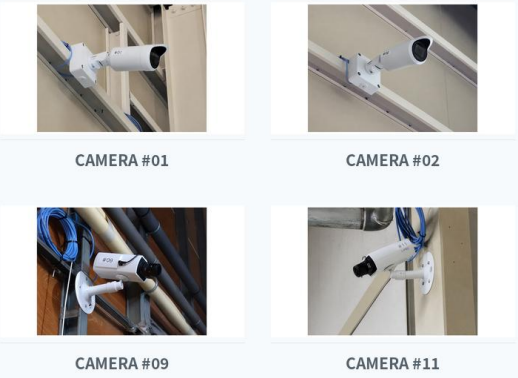
従来の IPv4 接続を利用可能なまま、カメラ、VMS、NAS、DB、織機データを、**Internet3**（IPv6 準拠）で接続。

Interview Digest｜映像 DX から、グループ会社間連携へ

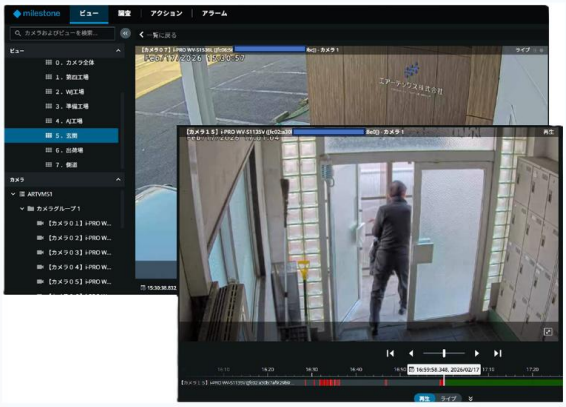
映像が見えると、現場の判断は速くなる。

製造現場の映像は、稼働状況やトラブル発生時の判断に直結する重要な情報です。トヨシマセンイは「現地に行かずに、安全に状況を確認できること」を DX 基盤の入口に据え、i-PRO 社 AI カメラと **Internet3** によるクラウドレスで映像確認を実現しました。

i-PRO社 AIカメラ設置シーン



VMS画面例



導入ストーリーの要点

■ 映像で先に現場を把握できるため、電話・メールだけに頼った初動から、同じ映像を見ながら判断する運用へ。

■ IP カメラの映像確認から始まった「現場の見える化」は、NAS、DB、織機稼働データへと接続対象を広げる土台に。

■今後の高度化テーマとして経営情報活用を見据える。

道下様コメント

「映像で確認できるだけで、判断のスピードは大きく変わります。現地に行く前に状況を把握できることは、サポートする側にも現場側にもメリットがあります。」

Use Case｜4 つの活用シーン

01｜IP カメラ映像

20 台の i-PRO 社 AI カメラと VMS に **Internet3** を実装。許可した相手だけが工場映像を確認。

02｜織機稼働データ

織機の稼働状況を共有し、異常時の判断支援を速くする。

03｜NAS アクセス

従来の「VPN 接続＋NAS 接続」の 2 手順を、外出先でも社内と同様ワンクリックで接続。顧客対応を迅速化し、営業生産性を向上。

04｜経営情報活用へ

既設 DB サーバを活用し、将来的な指標・実績資料の安全共有へ発展。

【導入企業】	【関連会社】	【取材ご協力】	【導入ソリューション】
トヨシマセンイ株式会社	エアーテックス株式会社	システム開発部 システム開発課 課長 道下 智明 様	**Internet3**

展開ロードマップ

映像 DX から、データ連携、将来の経営情報活用へ。

STEP 1｜現場映像	STEP 2｜データ連携	STEP 3｜経営情報活用
20 台の i-PRO 社 AI カメラで、工場の「いま」を安全に確認。	織機、NAS、DB、VMS を **Internet3** で接続。	実績資料・管理情報の安全な共有運用を、今後の高度化テーマに。

開発元	お問合せ先（販売代理店）
コネクトフリー株式会社 〒600-8009　京都市下京区四条烏丸西入ル函谷鉾町 83 番地 TEL：075-874-3632 https://connectfree.co.jp/	**ユニコシステム株式会社** 〒918-8237　福井県福井市和田東 2 丁目 1401 TEL：0776-26-2101 MAIL：sales@unico.co.jp https://www.unico.co.jp